

AI を用いた結膜充血重症度分類方法の有用性に関する研究

1. 研究の対象

2022年6月1日～2022年12月28日の期間に、当院で同一日にMR-6000®（マルチファンクション・レフラクトメーター）と細隙灯顕微鏡で前眼部撮影を行った方。

2. 研究目的・方法

本研究の目的は、AI（人工知能）による眼球結膜重症度評価システムが結膜充血の重症度分類として臨床的に有用であるかを検討することです。

方法は、MR-6000®で撮影した画像はMR-6000®に内蔵されているAIが、細隙灯顕微鏡で前眼部を撮影した画像は眼科医師がそれぞれ眼球結膜重症度評価を行います。AIが判断した充血評価と、眼科医が判断した充血評価との一致率を検討します。非一致例は一致例との違いを検討することで非一致画像の特徴を明らかにします。

研究実施期間は倫理委員会承認日～2023年12月31日までになります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

MR-6000®（マルチファンクション・レフラクトメーター）と細隙灯顕微鏡で撮影した前眼部画像を用います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

高知大学医学部眼科 講師 角 環（研究責任者）

住所：南国市岡豊町小蓮

電話：088-880-2391（眼科医局）

-----以上